

I - 1. 2012年度 単体決算概要

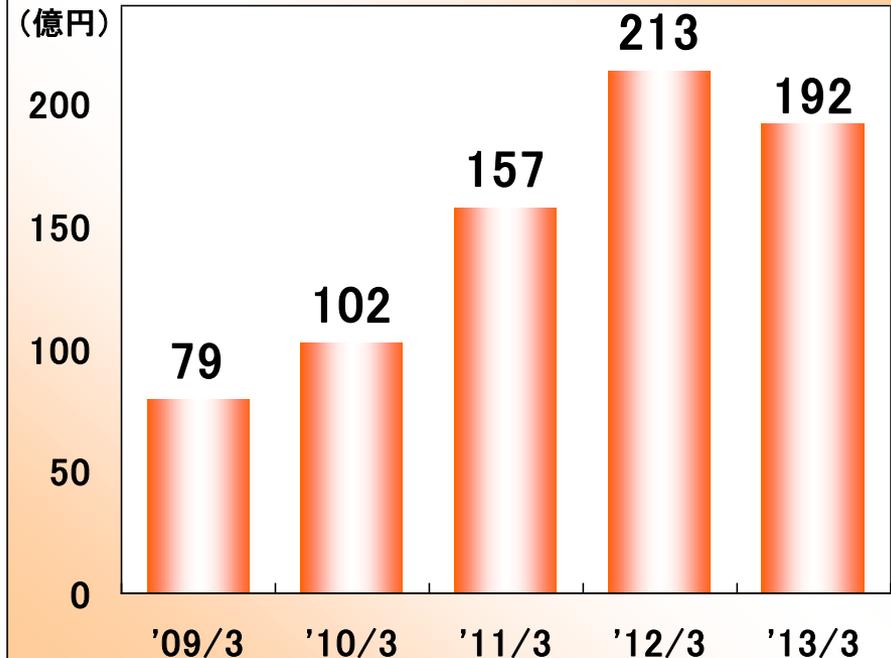
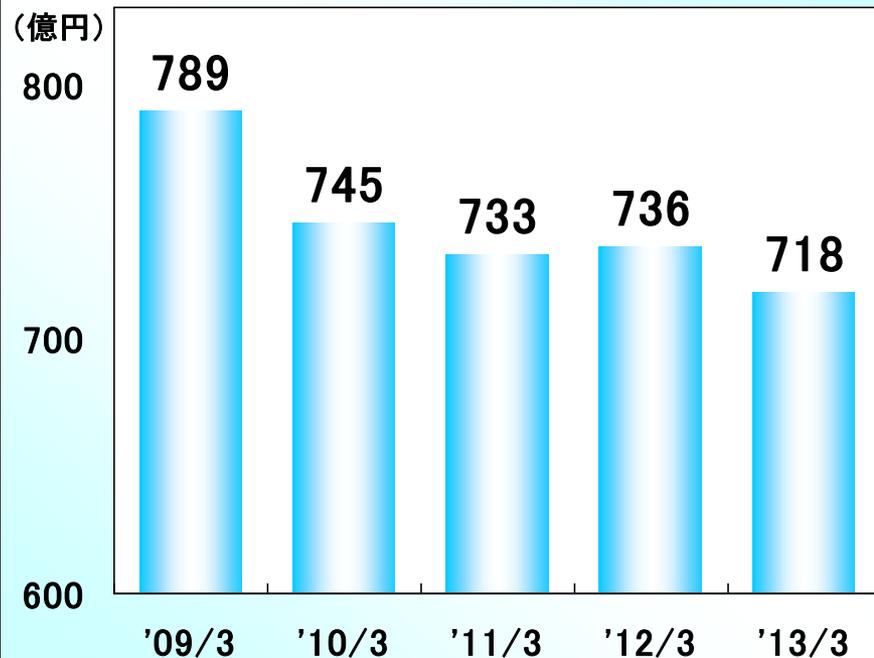
I - 1 - (1) 経常収益・経常利益の推移

経常収益

経常利益

運用ボリューム増加するも、金利低下により資金運用収益減少し
前期比▲18億円の減収

減収要因に加え、不良債権処理及び株式等売却損の増加により臨時損益が悪化し、前期比▲20億円の減益



I-1-(2) 2012年度決算損益状況

【単体】	〔単位：億円〕	'12/3期	'13/3期	前期比
業務粗利益		609	602	▲7
うち資金利益		523	507	▲15
うち役務取引等利益		68	71	2
うちその他業務利益		16	22	5
経費(△)		376	375	▲0
一般貸倒引当金繰入額(△)		—	△22	▲22
業務純益		233	249	16
(コア業務純益)		216	202	▲14
臨時損益		△19	△56	▲36
うち不良債権処理額(△)		25	43	18
うち株式等関係損益		△14	△24	▲10
経常利益		213	192	▲20
特別損益		△12	△6	6
法人税等税金費用		72	92	▲20
当期純利益		107	113	5
(与信費用)(△)		9	16	7

決算のポイント

■ 業務粗利益
 国債等債券損益は改善したが、利回り低下により資金利益が15億円減少し、前期比▲7億円

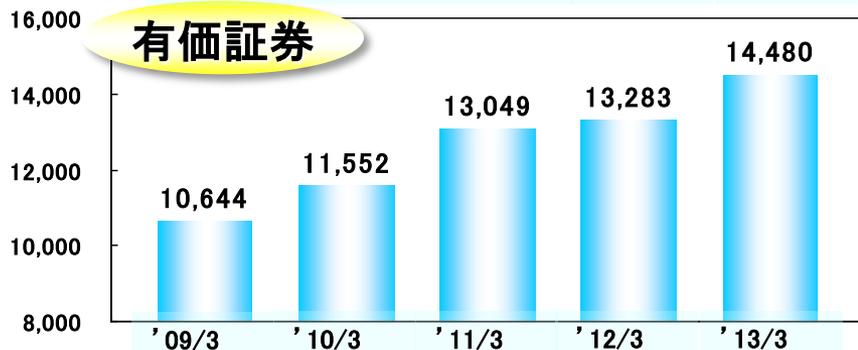
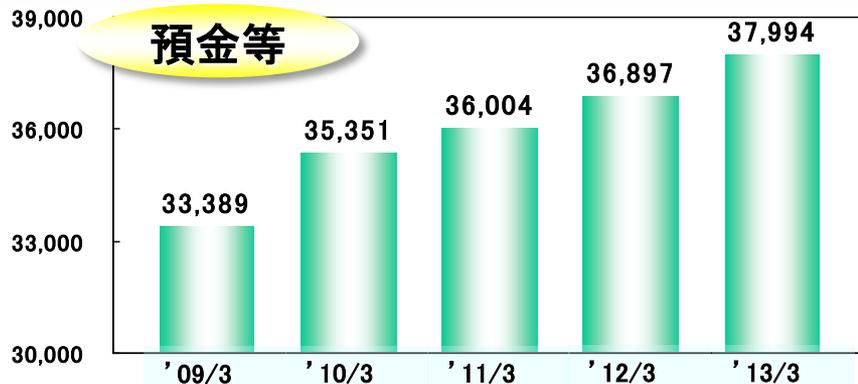
■ 貸倒引当金
 一般貸倒引当金は22億円の戻入となったが、個別貸倒引当金繰入が32億円増加

■ 臨時損益
 個別貸倒引当金繰入増加及び株式等売却損等により前期比▲36億円

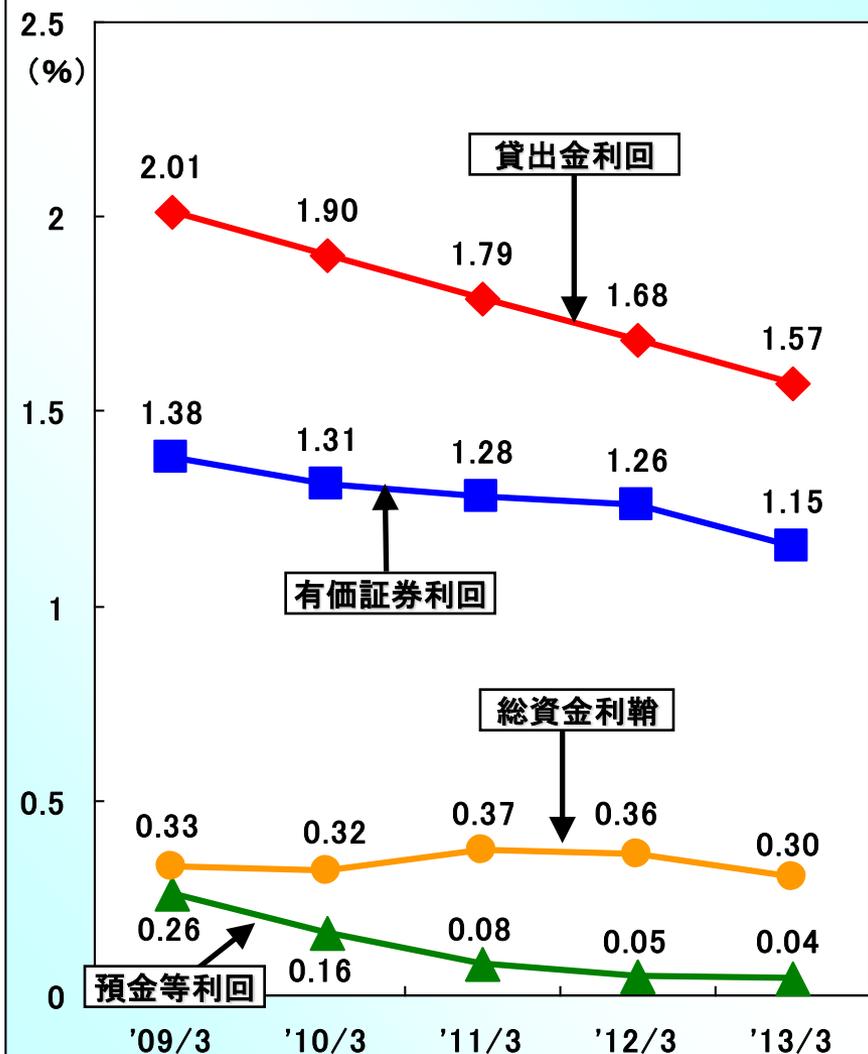
■ 当期純利益
 法人税等税金費用の減少等により、前期比+5億円

I-1-(3) 主要勘定平残・利回り等の推移

平残推移

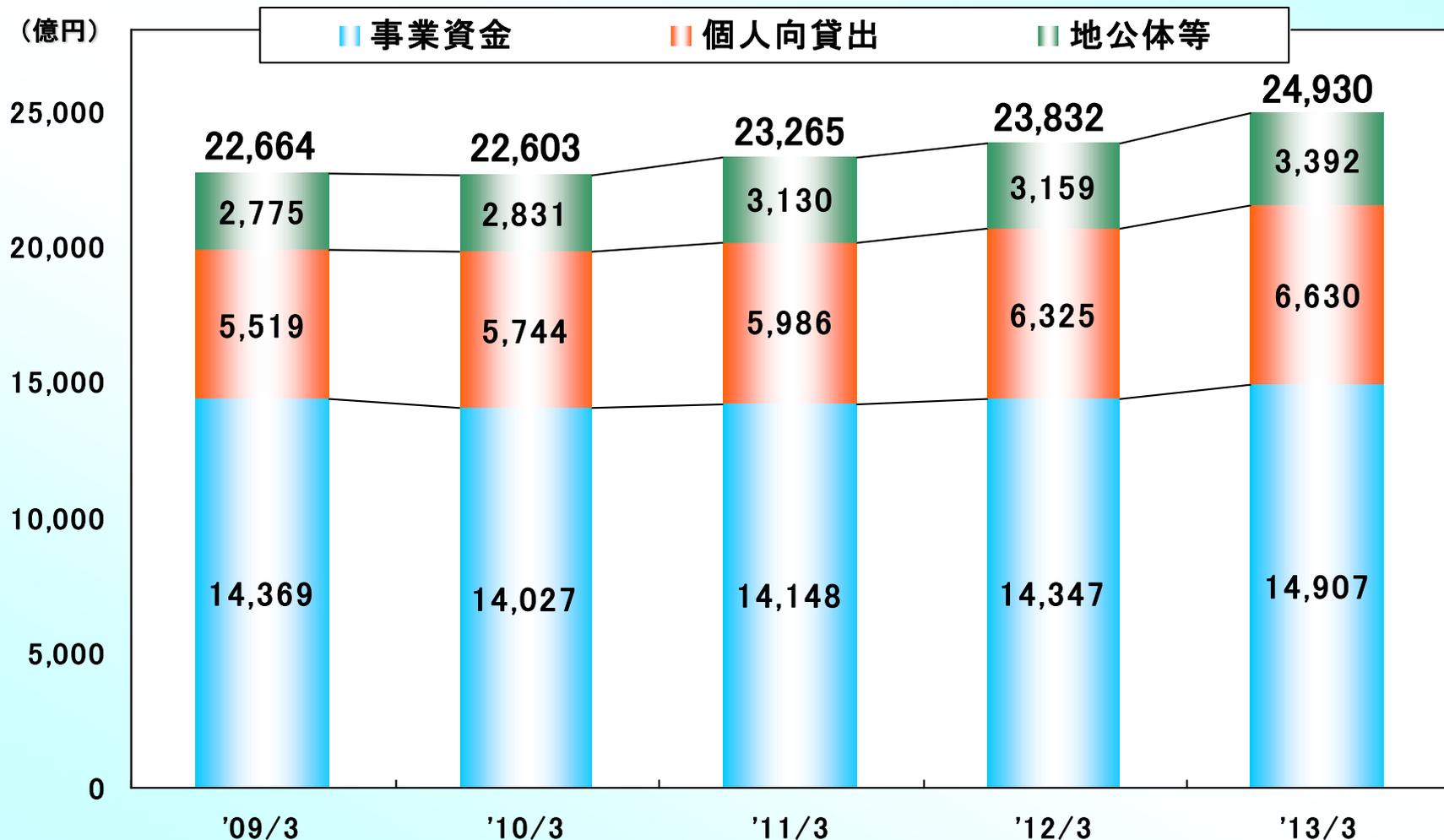


利回り等推移



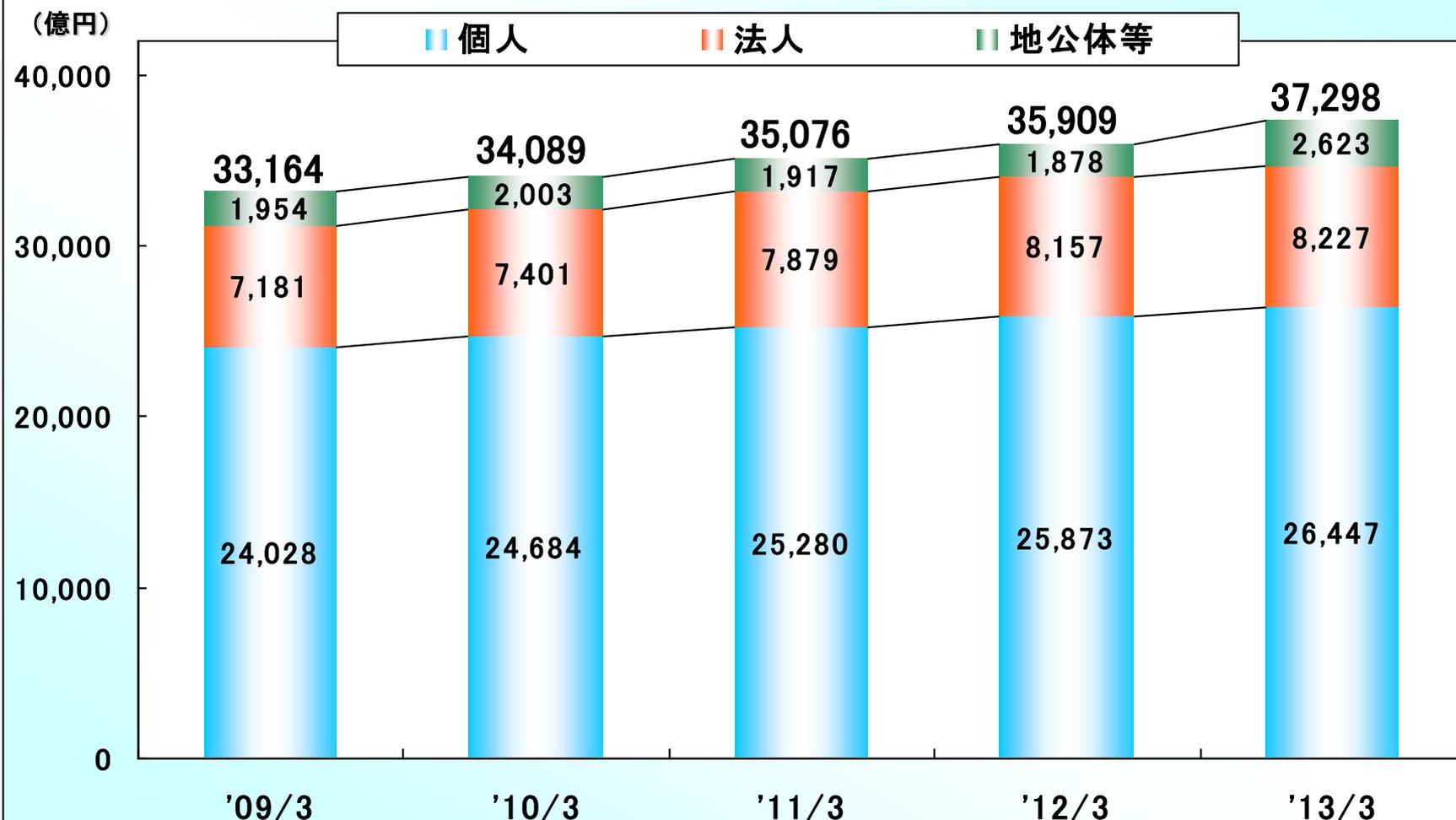
I-1-(4) 総貸出金残高の状況

- 総貸出金は全ての部門で順調に増加(前期比 **+1,098億円**)
- 個人向け貸出は住宅ローンを中心に増加(前期比 **+304億円**)



I-1-(5) 総預金残高の状況

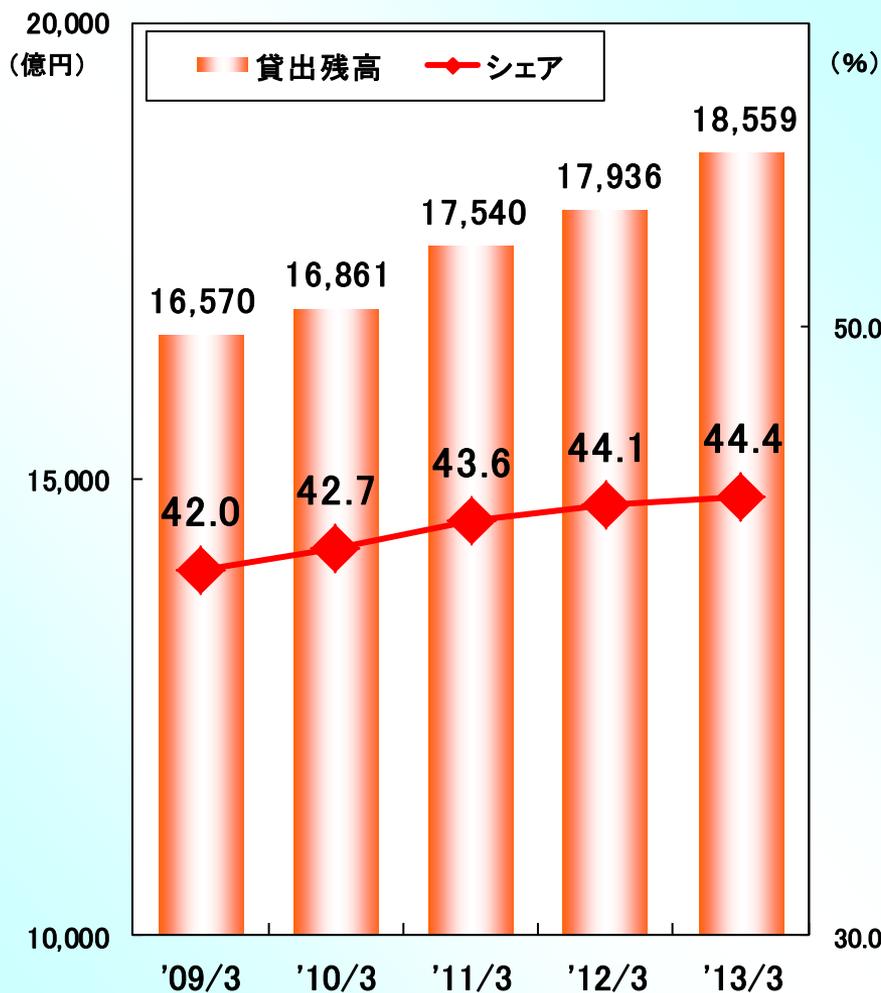
- 総預金は全ての部門で順調に増加(前期比+1,389億円)
- 個人、法人、地公体等ともに県内を中心に増加(前期比+1,388億円)



※除く譲渡性預金

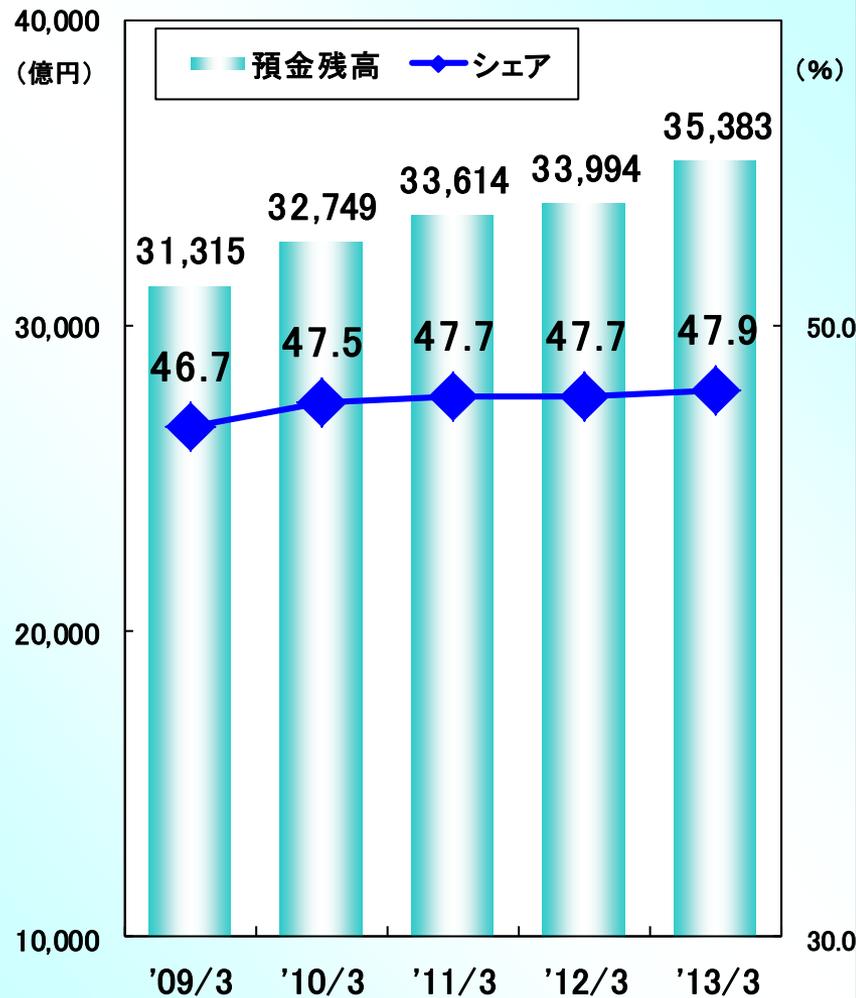
I-1-(6) 県内預貸金残高及びシェアの推移

県内貸出金残高



* 政府系金融機関を除く

県内預金残高

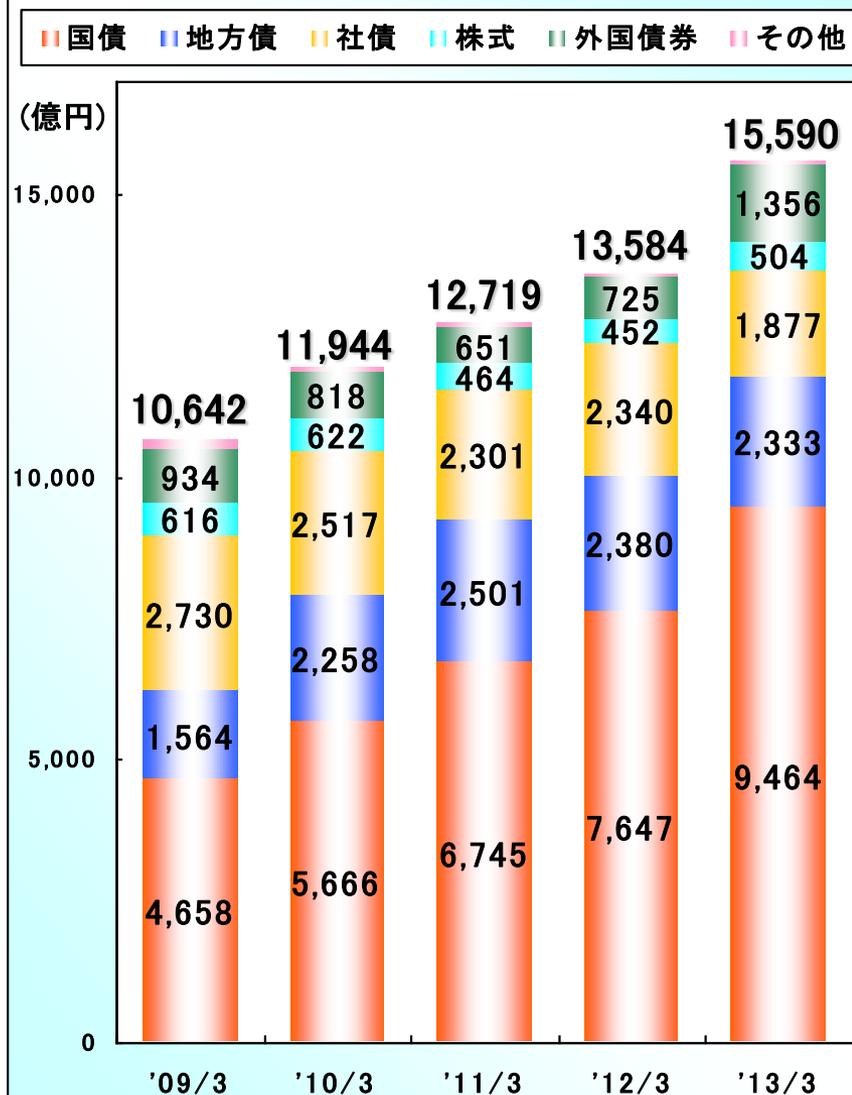


* ゆうちょ銀を除く

* シェアについては当行算定の推計値 7

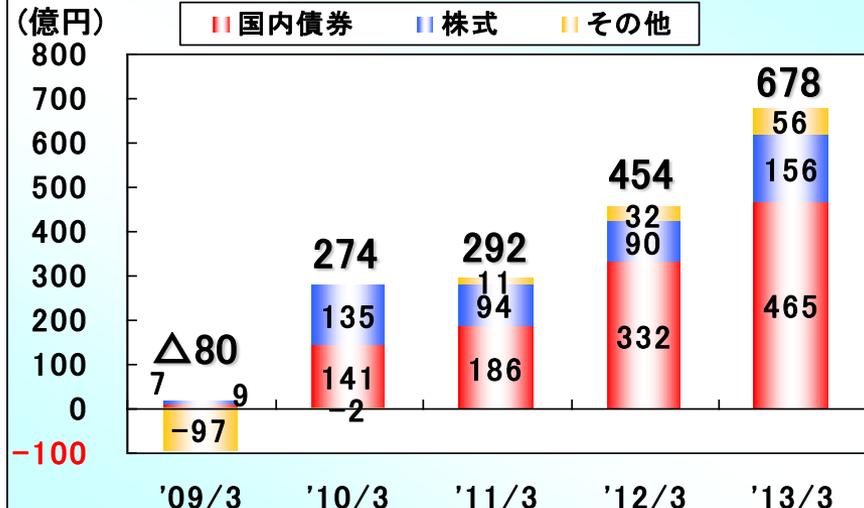
I-1-(7) 有価証券残高・含み損益の状況

有価証券残高推移

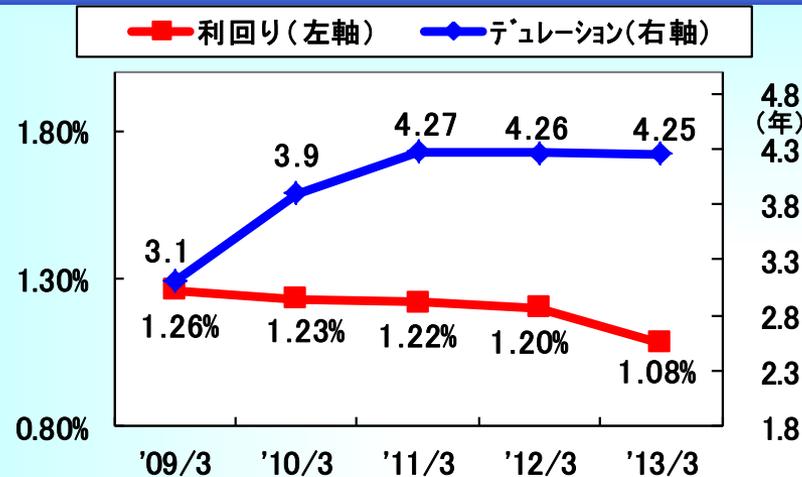


※残高は時価ベース

有価証券含み損益推移

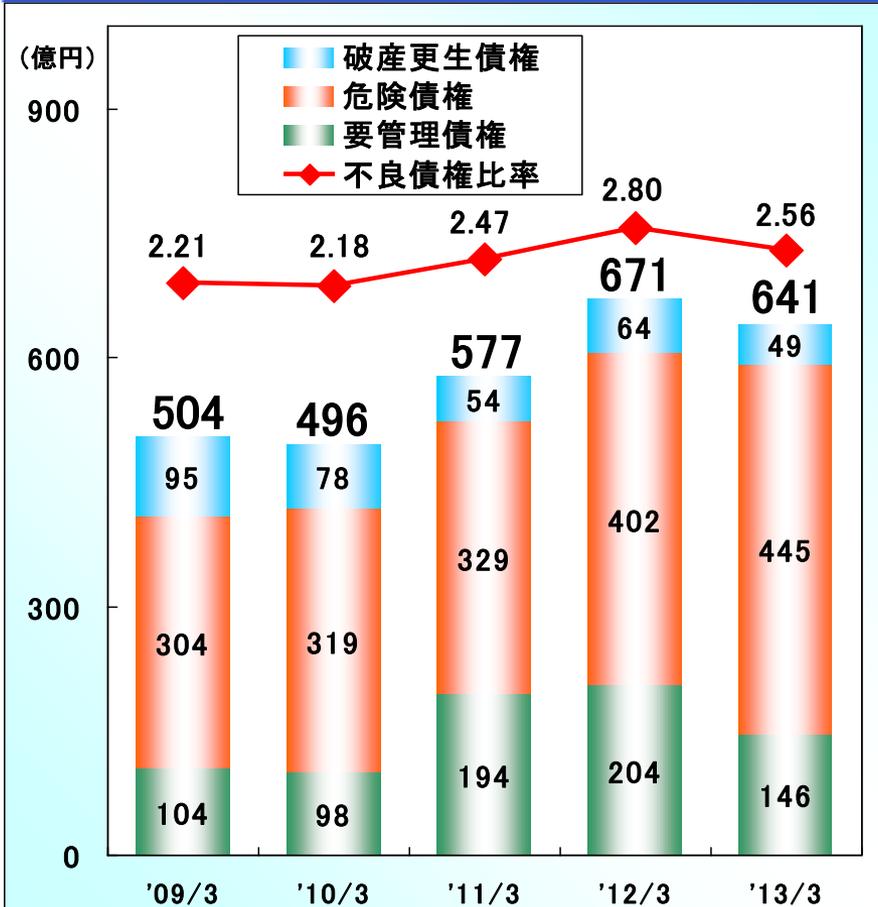


国内有価証券利回り・デュレーション推移

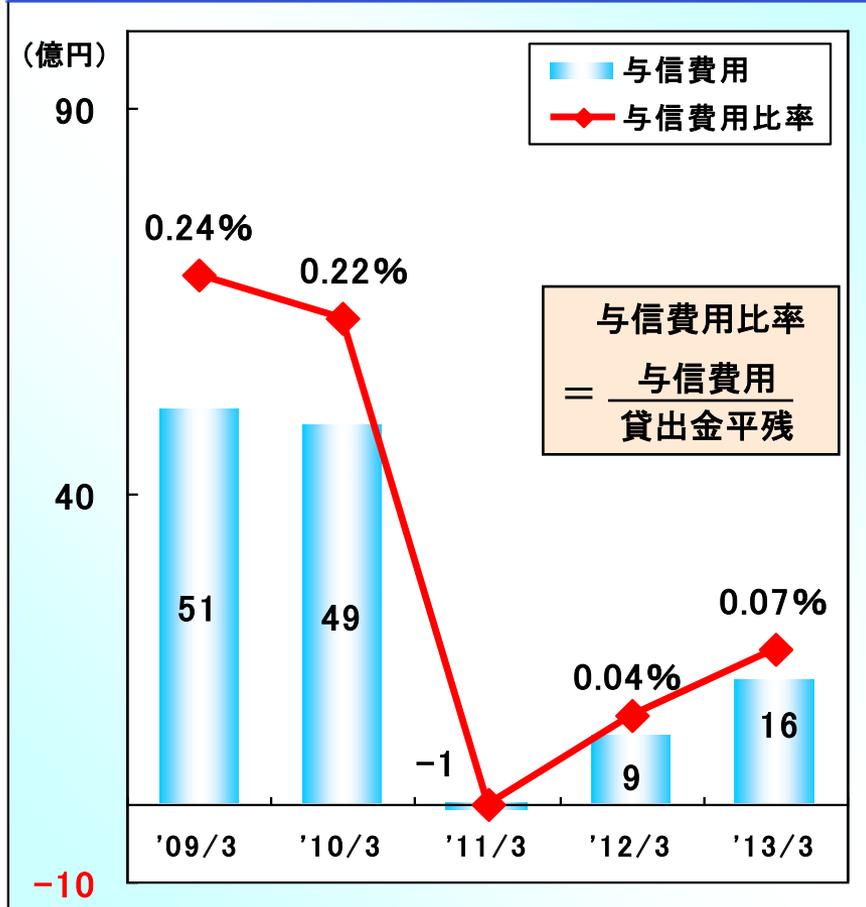


※デュレーションはヘッジ考慮後の計数 8

不良債権(金融再生法開示基準)の推移

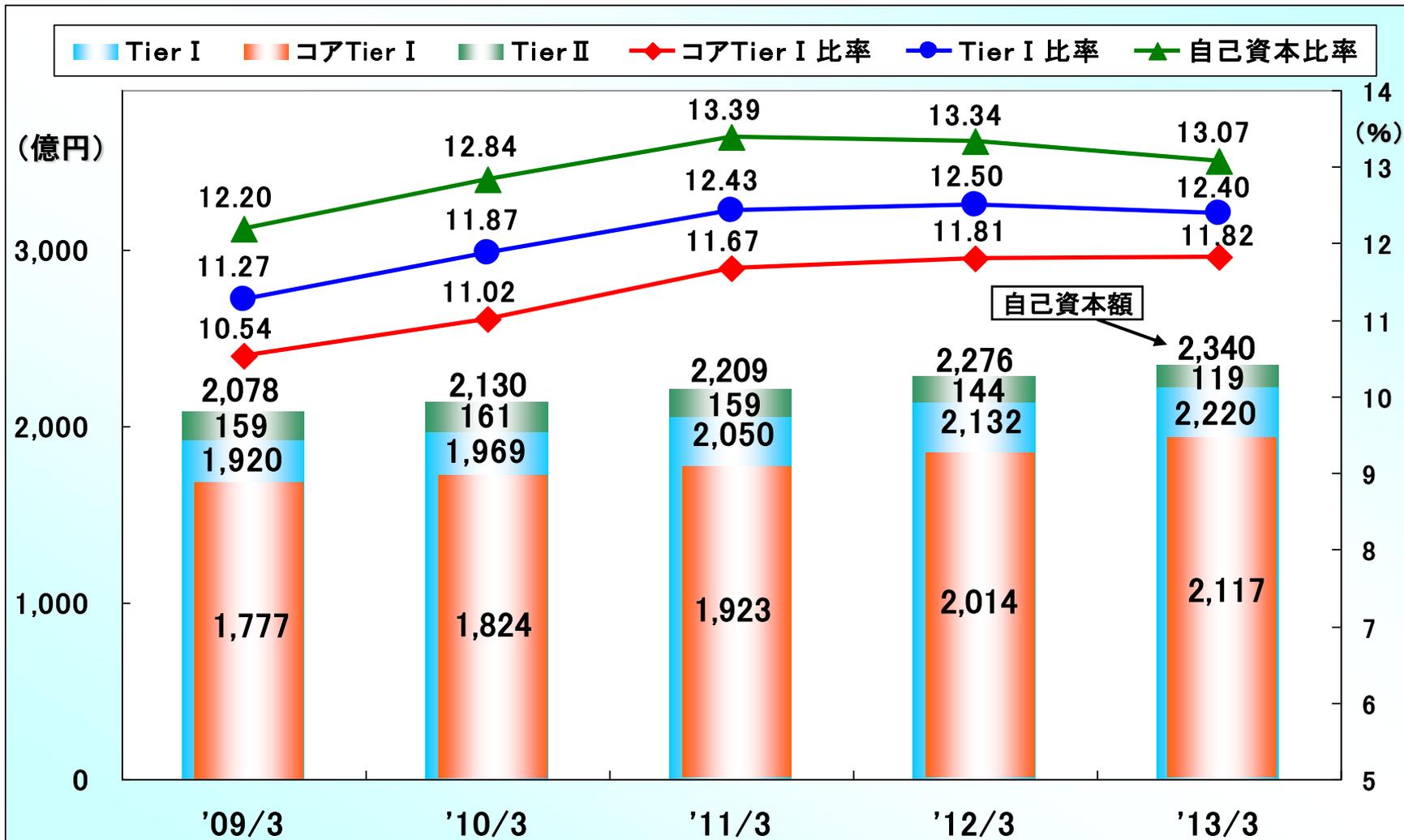


与信費用と与信費用比率の推移



■危険債権は増加したものの、不良債権総額は30億円減少、不良債権比率は2.56%と前期比▲0.24%改善し、与信費用比率も0.07%と低位

I - 1 - (9) 自己資本比率の状況

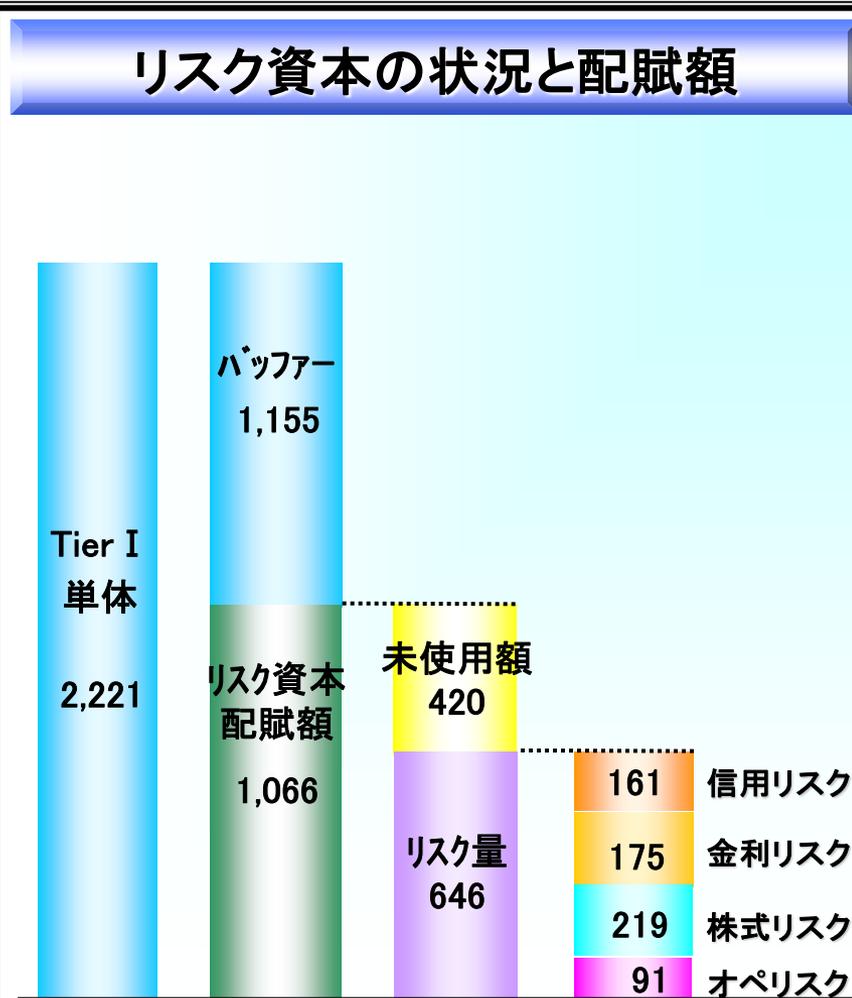


※コアTier I = Tier I - 税効果相当額 - 優先出資証券 - 優先株式

■ 貸出金増加等で自己資本比率等が低下するも、自己資本額は順調に増加

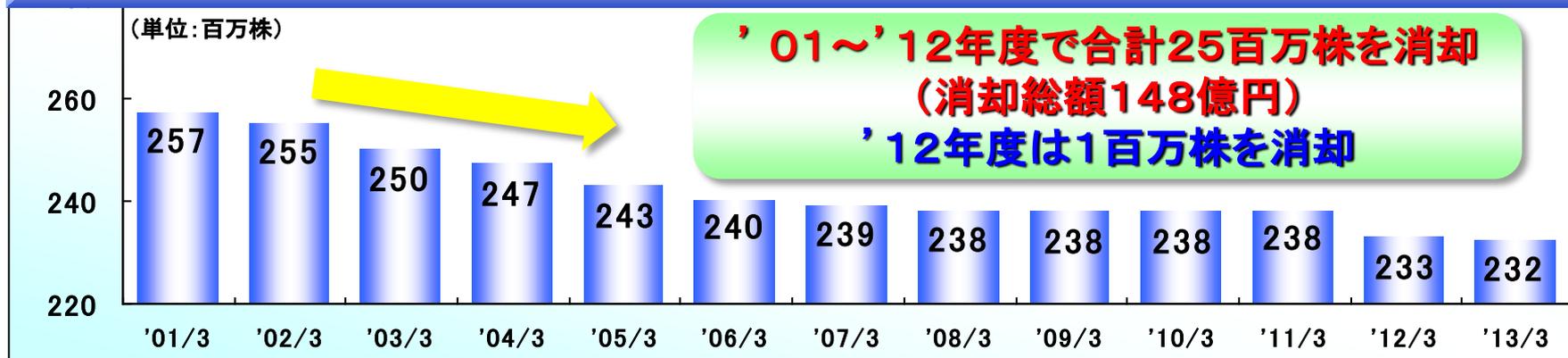
I-1-(10) 資本配賦の状況

'13/3末 (億円)	配賦額	リスク量	使用率 (%)
信用リスク	285	161	56
営業店部門	260	146	56
市場金融部門	25	14	58
金利リスク	370	175	47
経営部門	70	41	59
市場金融部門	300	134	45
株式リスク	320	219	68
経営部門	230	177	77
市場金融部門	90	42	46
リスク合計	975	555	57
営業店部門	260	146	56
市場金融部門	415	190	46
経営部門	300	218	73



※配賦額975億円に、オペレーショナルリスク91億円('12年9月末BIS II 基礎的手法相当額)を加えた1,066億円がリスク資本配賦総額

自己株式消却による発行済株式数の推移



配当方針

銀行業の公共性に鑑み、健全経営の観点から適正な内部留保の充実に配慮しつつ、安定的な配当の実施に努める

	1株当り年間配当		
	通期	中間	期末
2013年3月期(予定)	9円00銭	4円50銭	4円50銭
2012年3月期	9円00銭	4円50銭	4円50銭
2011年3月期	8円00銭	4円00銭	4円00銭
2010年3月期	7円50銭	3円50銭	4円00銭
2009年3月期	7円00銭	3円50銭	3円50銭

■2013年3月期の年間配当については**通期9円を予定**

I - 1 - (12) 2013年度業績予想

【 単体 】 (単位:億円)	' 13/3期実績	' 14/3期予想	前期比
業務粗利益	602	568	▲34
うち資金利益	507	475	▲31
うち役務取引等利益	71	67	▲4
うちその他業務利益	22	24	1
経費(△)	375	382	7
一般貸倒引当金繰入額(△)	△22	13	35
業務純益	249	172	▲77
(コア業務純益)	202	159	▲42
臨時損益	△56	△7	▲48
うち不良債権処理額(△)	43	13	▲30
うち株式等損益(3勘定戻)	△24	3	27
経常利益	192	164	▲28
特別損益	△6	△0	6
当期純利益	113	100	▲13
(与信費用)(△)	16	24	7

I - 1 - (13) 業績予想の前提

[平残単位:億円]

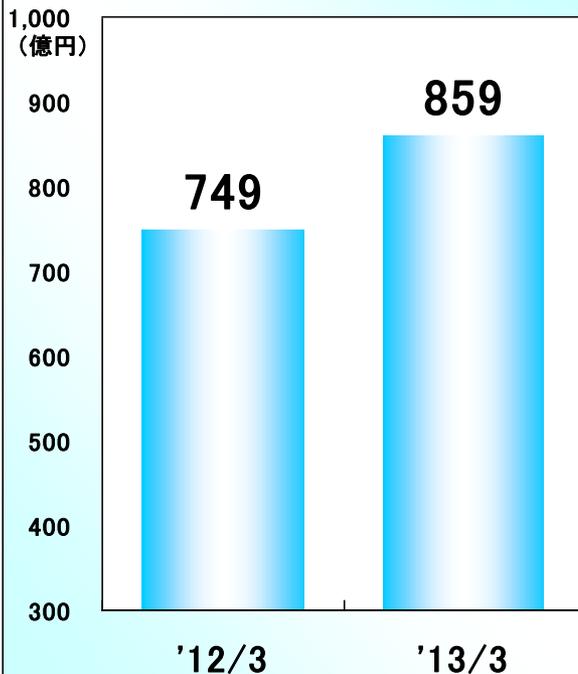
項 目		'13/3期実績	'14/3期予想	前期比
平 残	貸 出 金	23,993	24,766	+772
	有 価 証 券	14,480	15,040	+559
	預 金 等	37,994	38,560	+566
効 率	資金運用利回り	1.38%	1.28%	▲0.10%
	うち貸出金利回り	1.57%	1.45%	▲0.12%
	うち有価証券利回り	1.15%	1.04%	▲0.11%
	資金調達利回り	0.10%	0.11%	+0.01%
	うち預金等利回り	0.04%	0.04%	+0.00%
	経 費 率	0.98%	0.99%	+0.01%
	総資金利鞘	0.30%	0.19%	▲0.11%
	預貸金利鞘	0.54%	0.42%	▲0.12%

I - 2. 2012年度 連結決算概要

I - 2. 連結経常収益・経常利益・当期純利益の推移 Higo Bank

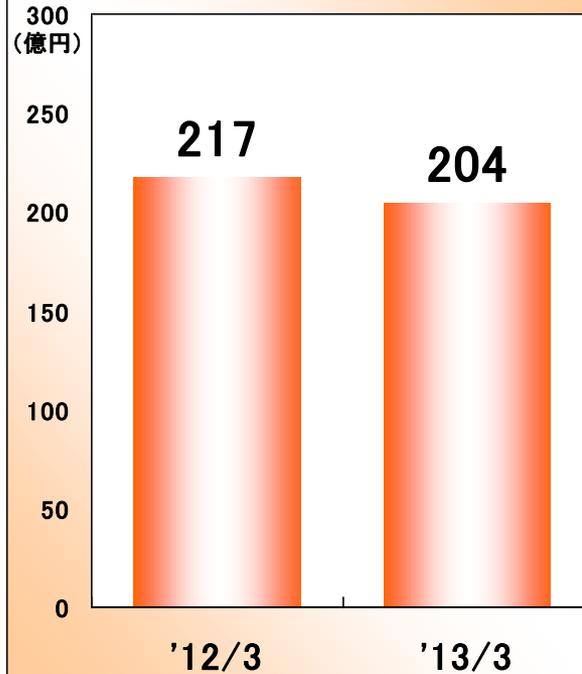
経常収益

肥銀リース連結子会社化(以下「リース連結化」)に伴い、前期比+110億円



経常利益

リース連結化が利益貢献するも、単体減益要因の影響により、前期比▲13億円



当期純利益

リース連結化に伴う「負ののれん発生益」の計上もあり、前期比+28億円

